

2020（令和2）年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

学校法人 福岡工業大学

2021年3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>(1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。</p>
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日）</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令和3年3月）</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>機関内規程として「福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程」（平成30年4月1日）、 「福岡工業大学における小動物実験に関する規程」（平成30年4月1日）および「動物実験施設の利用に関する細則」（平成30年4月1日）が定められている。その内容は適正な動物実験の実施に支障はないものの、改善の余地を残す。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>外部検証における指摘に従い、公私動協や国立大学法人動物実験施設協議会の最新の機関内規程の雛形を参考に機関内規程を改正し、令和3年4月1日より適用予定である。</p>

2. 動物実験委員会

<p>(1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会が置かれていない。</p>
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日）</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令和3年3月）</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>機関内規程に、動物実験委員会の設置、役割および構成等が定められており、その内容は概ね基本指針に適合している。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p>

動物実験委員会の委員構成は、基本指針で定める3つのカテゴリーを満たしているものの、現行の規程には基本指針で定める委員構成が明記されていないことから、追記する。外部検証における指摘に従い機関内規程を改正し、令和3年4月1日より適用予定である。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

(1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

(2) 自己点検の対象とした資料

福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日）
 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）
 動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日）
 動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令和3年3月）

(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

機関内規程に、動物実験計画の立案、審査および手続等が定められており、その内容は概ね基本指針に適合している。

(4) 改善の方針、達成予定時期

外部検証の指摘に従い、動物実験計画書および動物実験実施結果報告書の提出先を学長とし、学長の決裁欄を設ける。機関内規程を改正し、令和3年4月1日より適用する予定である。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組み換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

(1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

(2) 自己点検の対象とした資料

福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日）
 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）
 動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日）
 動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令

和3年3月)
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 本学では、病原体を取扱う動物実験や遺伝子組換え動物を用いた実験は行われていない。
(4) 改善の方針、達成予定時期 現行の規程では、遺伝子組換え動物を用いた実験を禁止しておらず実施が可能な状況にある。よって、外部検証における指摘に従い機関内規程を改正し、将来的に遺伝子組換え動物を用いる場合には、遺伝子組換え実験に関する規程等を整備しなければ実験できない旨を記載する。令和3年4月1日より適用予定である。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

(1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程 (平成30年4月1日) 福岡工業大学における小動物実験に関する規程 (平成30年4月1日) 動物実験施設の利用に関する細則 (平成30年4月1日) 動物実験に関する外部検証事業 (公益社団法人日本実験動物学会) の検証結果報告書 (令和3年3月)
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 動物実験施設の利用に関する細則を飼養保管マニュアルとし、動物実験施設長の指示の下、飼養保管を行う体制であるが、飼養保管マニュアルとしては改善の余地がある。また、現行の規程には実験動物管理者が定められていない。
(4) 改善の方針、達成予定時期 外部検証における指摘に従い、具体的な飼養保管方法を記載した飼養保管マニュアルを整備する。あわせて、機関内規程に実験動物管理者を定め、配置する。令和3年4月1日より適用予定である。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

外部検証の受検後、指摘に従い、速やかに公私立大学実験動物施設協議会へ入会し、動物実験に関する情報を漏れなく入手する体制を整えた。さらに、外部検証における指摘に従い、速やかに機関内規程の改正や関連細則の整備に取り掛かかっており、次年度より適用する予定である。今後も確固たる適正な動物実験の実施体制を構築していく。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿 (令和 2 年度)</p> <p>動物実験計画書 (様式 1)、動物実験実施結果報告書及び自己点検報告書 (様式 2)、自己点検報告書 (様式 3) の提出、審議、承認記録 (令和 2 年度)</p> <p>記録台帳 (実験動物利用数記録) (令和 2 年度)</p> <p>動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録 (令和 2 年度)</p> <p>動物実験に関する外部検証事業 (公益社団法人日本実験動物学会) の検証結果報告書 (令和 3 年 3 月)</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>2020年度には5回の動物実験委員会を開催し、動物実験計画書の審査を行っており、その議事録も保存されている。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>外部検証における指摘に従い、動物実験計画や実験実施結果について、必要に応じて学長に助言を行うよう改善する。機関内規程を改正し、令和 3 年 4 月 1 日より適用予定である。</p>

2. 動物実験の実施状況

(動物実験経過期初の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程 (平成 30 年 4 月 1 日)</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則 (平成 30 年 4 月 1 日)</p>

<p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿（令和2年度）</p> <p>動物実験計画書（様式1）、動物実験実施結果報告書及び自己点検報告書（様式2）、自己点検報告書（様式3）の提出、審議、承認記録（令和2年度）</p> <p>記録台帳（実験動物利用数記録）（令和2年度）</p> <p>動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録（令和2年度）</p> <p>動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令和3年3月）</p>
<p>（3）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験責任者は、詳細な動物実験実施結果報告書及び自己点検報告書を100%提出し、動物実験委員会が中心となって、動物実験計画の実施結果に関する改善指示を行っている。しかしながら、学長の動物実験計画の承認や動物実験計画の実施結果の把握については改善の余地がある。</p>
<p>（4）改善の方針、達成予定時期</p> <p>外部検証における指摘に従い、動物実験委員会の審査を経て、学長が動物実験計画の承認・非承認を行うこと、および動物実験計画の実施の結果について、学長が改善を指示することが確実に実施されるよう改善する。機関内規程を改正し、令和3年4月1日より適用予定である。</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

（当該実験が安全に実施されているか？）

<p>（1）評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>（2）自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日）</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿（令和2年度）</p> <p>動物実験計画書（様式1）、動物実験実施結果報告書及び自己点検報告書（様式2）、自己点検報告書（様式3）の提出、審議、承認記録（令和2年度）</p> <p>記録台帳（実験動物利用数記録）（令和2年度）</p> <p>動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録（令和2年度）</p> <p>動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令</p>

和3年3月)
(3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。 本学では、安全管理に注意を要する動物実験が行われていない。
(4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適正か? 飼養保管は飼養保管手順等により適正に実施されているか?)

(1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程(平成30年4月1日) 福岡工業大学における小動物実験に関する規程(平成30年4月1日) 動物実験施設の利用に関する細則(平成30年4月1日) 動物実験施設災害対策マニュアル 教育訓練実施記録ならびに受講者名簿(令和2年度) 動物実験計画書(様式1)、動物実験実施結果報告書及び自己点検報告書(様式2)、自己点検報告書(様式3)の提出、審議、承認記録(令和2年度) 記録台帳(実験動物利用数記録)(令和2年度) 動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録(令和2年度) 動物実験に関する外部検証事業(公益社団法人日本実験動物学会)の検証結果報告書(令和3年3月)
(3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。 実験動物管理者が学生等の動物実験実施者を指導し、適切に飼養保管を実施している。また、飼養保管状況の自己点検では、重大な問題は認められず、動物実験委員会による指導もなされている。
(4) 改善の方針、達成予定時期 外部検証における指摘に従い、機関内規程に管理者および実験動物管理者を定め、適正に整備された飼養保管マニュアルに基づき、動物実験実施者に飼養保管を指導するよう改善する。令和3年4月1日より適用予定である。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

<p>(1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日）</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿（令和2年度）</p> <p>動物実験計画書（様式1）、動物実験実施結果報告書及び自己点検報告書（様式2）、自己点検報告書（様式3）の提出、審議、承認記録（令和2年度）</p> <p>記録台帳（実験動物利用数記録）（令和2年度）</p> <p>動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録（令和2年度）</p> <p>動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令和3年3月）</p>
<p>(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管施設や実験室は整理整頓され、老朽化や補修が必要な箇所もなく、空調や給排水設備は、大学の担当部局が適正に保守、点検を行っており、飼育室の環境条件も記録保存されている。</p>
<p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

6. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

<p>(1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>(2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日）</p> <p>福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日）</p> <p>動物実験施設災害対策マニュアル</p> <p>教育訓練実施記録ならびに受講者名簿（令和2年度）</p> <p>動物実験計画書（様式1）、動物実験実施結果報告書及び自己点検報告書（様式2）、自己点検報告書（様式3）の提出、審議、承認記録（令和2年度）</p>

<p>記録台帳（実験動物利用数記録）（令和2年度） 動物実験施設利用者記録ならびに一時立入記録（令和2年度） 動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令和3年3月）</p>
<p>（3）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 2020年度には2回の教育訓練を実施し、その開催記録や教育訓練に用いた資料も保管されている。教育訓練の内容は機関内規程で定められているものの、改善の余地がある。また、実験動物管理者の役割を担っている教員は、実験動物管理者に必要な教育訓練を受講していない。</p>
<p>（4）改善の方針、達成予定時期 外部検証における指摘に従い、教育訓練の内容に人獣共通感染症に関する事項を加える。また、実験動物管理者あるいはその役割を担う教員が、実験動物管理者の職務に必要な教育訓練を受講する。令和3年4月1日より適用予定である。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

（基本方針への適合性に対する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか？）

<p>（1）評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>（2）自己点検の対象とした資料</p> <p>福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程（平成30年4月1日） 福岡工業大学における小動物実験に関する規程（平成30年4月1日） 動物実験施設の利用に関する細則（平成30年4月1日） 動物実験施設災害対策マニュアル 動物実験に関する現況調査票（2018年度、2019年度） 動物実験に関する自己点検・評価報告書（2018年度、2019年度） 動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の検証結果報告書（令和3年3月）</p>
<p>（3）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 2018年度より動物実験に関する自己点検・評価を実施している。本学のホームページには「動物実験に関する自己点検・評価報告書」、「現況調査票」、「福岡工業大学食品農医薬品研究センター規程」、「福岡工業大学における小動物実験に関する規程」「動物実験施設の利用に関する細則」、および「動物実験施設災害対策マニュアル」を公開しており、基本指針で例示する情報公開項目を満たしている。</p>
<p>（4）改善の方針、達成予定時期 特になし</p>